

事業名	治山事業 [復旧治山事業 (国補)]	事業箇所	大月市 七保町 葛野	地区名	かずの 葛野	事業主体	山梨県
<p>(1)事業概要</p> <p>①課題・背景 本箇所は、一級河川葛野川の支流に位置しているが、台風12号による集中豪雨により大規模な山腹崩壊が発生し、対岸下流の下瀬戸地区への土砂流出のおそれが高まったため、土砂流出防止対策を早急に実施し、下流保全対象の保護を図る必要がある。</p> <p>②整備目標・効果 □主要目標 ○土石流被害の防止 保全対象 人家78戸、派出所1箇所、公民館2箇所 国道 1,700m、橋梁2箇所 緊急度・危険度 18 ≧ 10 点 ※ 被害軽減額 816 ≧ 340 百万円 ※評価基準値</p> <p>□副次目標 ー</p> <p>□副次効果 ○被災時の被害波及の防止（国道の保全）</p>				<p>(3)事業の妥当性評価</p> <p>①公共関与の妥当性（行政が行うべき事業か） 妥当・妥当でない <input type="radio"/> ○ <input type="checkbox"/></p> <p>・ 森林法第41条第1項に規定された「保安施設事業」に該当</p> <p>②事業執行主体の妥当性（県が行うべきか） <input type="radio"/> ○ <input type="checkbox"/></p> <p>・ 森林法第41条第3項の規定により都道府県知事が整備</p> <p>③経済妥当性 <input type="radio"/> ○ <input type="checkbox"/></p> <p>費用便益費 便益(B) / 費用(C) = 2.63 > 1.0 ・ 便益(B) = 1627百万円 ・ 費用(C) = 618百万円</p> <p>④事業実施・規模の妥当性 <input type="radio"/> ○ <input type="checkbox"/></p> <p>・ 堆積土砂の流出防止 土砂流出防止率 39.0% → 75.7%</p> <p>⑤整備手法の有効性 <input type="radio"/> ○ <input type="checkbox"/></p> <p>・ 保安林機能の回復を図る目的から治山事業による整備が有効</p> <p>⑥環境負荷への配慮 <input type="radio"/> ○ <input type="checkbox"/></p> <p>・ 切土盛土面は緑化し、裸地を残さない ・ 使用機械は排ガス対策型とし、環境負荷を低減する</p> <p>⑦事業計画の熟度 <input type="radio"/> ○ <input type="checkbox"/></p> <p>・ 大月市からの強い要望あり</p> <p><妥当性評価> ・ 7項目全て妥当であることから妥当と判断</p> <p>(4)事業間優先度評価 ・ 貢献度ランク：a、副次効果ランク：1 ∴優先度評価：S I</p> <p>(5)総合評価 <input type="radio"/> ○ <input type="checkbox"/></p> <p>・ (3)及び(4)の結果から「最優先で実施」</p>			
<p>(2)整備内容と整備量</p> <p>①整備内容 山腹工3.0ha、谷止工4基</p> <p>②整備期間 平成24年度～平成29年度</p> <p>③総事業費 700百万円（国費350百万円）（補助率 1/2）</p> <p>④全体計画</p> <ul style="list-style-type: none"> 山腹工 平成24年度～平成29年度 3.0ha 600百万円 谷止工 平成28年度～平成29年度 4基 100百万円 <p>⑤既整備内容・期間・事業費 H23 災害関連緊急治山事業 谷止工1基 150百万円</p>				<p>【事業位置図等】</p> <p style="text-align:center">省 略</p>			